

メーキャップ 状況	7月24日(木)	和歌山城南R.C. 赤井 雅哉、角谷 芳伸、亀田 直紀、岸裏 廣澄、黒田 純一、 田原 久一、谷口 文利、西本 亨、山野 武彦
	7月25日(金)	和歌山南R.C. 岩橋 五郎、檜畑 友洋、島 公造、寺下 浩彰、土方 浩市、宮本 和佳、 山本 進三
	7月25日(金)	和歌山中R.C. 島 公造、豊田 英三、山野 武彦
	7月26日(土)	地区委員長会議 笹島 良雄
	7月27日(日)	紀ノ川河川敷清掃 岡野 年秀、加藤 裕司、黒田 純一、笹島 良雄、田中 完児、 寺下 浩彰、野井 晋、野上 泰造、真野 賢司、森川 宏昭、八幡 建二、吉田 篤生

☺にこにこ箱

山東 勝彦さん IDM開催に際し班長、副班長さんにはご無理なことお願い致しました。

内畑 瑛造さん 地区協議会の報告をさせて頂いて。

黒田 純一さん プロの歌手とデュエットが出来ました。

真野 賢司さん 先週の夜間例会で隣席の玉置夫人はじめ八幡夫人、松田夫人、寺下夫人が折りにふれ、米山奨学生の李アチウに優しく声をかけて下さいました。

田原 久一さん 素敵なお心遣いに感謝!! 念願かなって1勝出来ました。今後ともよろしくお祈りします。

豊田 英三さん 家内にお花ありがとうございました。

岸裏 廣澄さん 阪神さん、もうすぐ追いつきます。わずか10.5ゲームです。

阪神タイガース応援団一同 マジック点灯、最後まで応援よろしくお祈りします。

八幡 建二さん 毎日暑いですが、がんばりましょう。

前田 成蔵さん 本日、地区協議会の報告をしていただき各委員長さん、ご苦労ですが、よろしくお祈りします。

ありがとうございました

檜畑 友洋さん 暑くてとけそうですが、がんばって夏を乗りきりましょう。

(お誕生日お祝い)
岡本 哲爾さん
黒田 純一さん
武田 慎介さん
豊田 英三さん
田中 完児さん

ありがとうございます。厄終了まであと半年。大人しく精進してまいります。最後の30代となりました。ようやく運動はじめました。健康第一にがんばります。



おめでとうございます!

【本日の累計 86,800円(計13名) (お誕生日お祝い 60,000円 皆出席 5,000円 その他 396,660円) 累計額 461,660円】

本日の例会 7月31日(木)

- 卓話「みんなで磨く和歌山市」
和歌山市長 大橋 建一さん
- ピアノ演奏 中井 利枝さん
サマータイム(GEORGE GERSHWIN)
ドリ・ハリ(RICHARD RODGERS)

次回の例会 8月7日(木)

- 卓話「スナーダイクマエ孤児院について」
スナーダイクマエ孤児院 メアス博子さん

前回の例会 7月24日(木)

- クラブフォーラム
「地区協議会の報告」
- ロータリーソング 島 公造 ソング委員長
「日も風も星も」
- ビジター紹介 森川 宏昭 親睦委員長
和歌山東南R.C. 神谷 尚孝さん
- 出席報告 島 公造 出席委員長
会員数56名(内出席規定適用免除会員9名)

7月24日(本 日)	40名	85.1%
7月10日(メーキャップ後)	46名	97.9%

市内ロータリークラブ情報	クラブ	日時	内容
	和歌山城南R.C.	7月31日(木)	例会休会
	和歌山南R.C.	8月1日(金)	卓話「新長期計画の概要について」和歌山県知事 仁坂 吉伸さん
	和歌山中R.C.	8月1日(金)	卓話 NPOピオトップ益子 理事長 北原 敏秀さん
	和歌山北R.C.	8月4日(月)	クラブフォーラム「会員増強・拡大月間」
	和歌山アゼリアR.C.	8月4日(月)	例会変更
	和歌山R.C.	8月5日(火)	卓話「和歌山の活性化について」日高川町観光協会会長 玉置 俊久さん
	和歌山西R.C.	8月6日(水)	決算報告・予算案審議
	和歌山東南R.C.	8月6日(水)	会員卓話

国際ロータリー第2640地区 和歌山東ロータリークラブ 創立/1959年2月23日
 例会場/ルミエール華月殿 和歌山市屋形町2-10 TEL (073) 424-9392 例会日 木曜日 12時30分
 事務局/〒640-8142 和歌山市三番丁6関西電ビル5F TEL (073)432-4343・FAX (073)432-4845
 会報・広報委員会 嶋 弘伸 古屋 光英 笹島 良雄 武田 慎介 吉田 篤生



2008~2009年度 国際ロータリーのテーマ

「夢をかたちに」~Make Dreams Real~

2008~2009年度 和歌山東ロータリーのテーマ

「ロータリーの魅力再発見」

国際ロータリー第2640地区

和歌山東ロータリークラブ

URL: http://www.werc.jp
E-mail: info@werc.jp

2008年7月31日(木) 週報 / VOL.50 No.5(通巻2368)



会長報告

八幡 建二 会長



本日は朝から地震のニュースばかりでございます。東北地方、青森秋田で震度6強の地震のあったことが報道されておりました。今年は非常に地震が多く、震度5以上の地震がこれで7回目、東北地方では一ヶ月以内に震度6強の地震が2回もあったということでございます。家屋の倒壊や死者はない様でございます。和歌山県も南海地震が30年以内に必ず来るだろうといわれておりますが、どうか生きているうちにはこないでほしいというのが本音であります。それに備えて皆様も阪神大震災のときをもう一度思いおこして日頃の準備や家族でのお話も大事な時期ではないかと思っております。

今日は7月24日ということで土用の丑の日でございます。今日のお昼は鰻かなと思ってきましたが、この高騰のおりでお寿司になったのかなと思っております。輸入の鰻が3割ぐらいに減っているということ、国産の鰻が倍ちかくするような事を書いている新聞もありますが、始末して今晚は鰻で一杯飲みたいと思っております。

幹事報告

前田 成蔵 幹事



本日この後クラブフォーラムということで、地区協議会に出席されました委員長様、発表をよろしくお祈りします。

・第6回2640地区イーストクラブゴルフ会の案内がきております。

9月23日(火)関西空港ゴルフクラブ

・ロータリーワールド …………… 回覧

・ガバナーマンスリー …………… 回覧

・和歌山城南ロータリークラブ 創立20周年記念誌 … 回覧

委員会報告

ロータリー情報規定委員会

山東 勝彦 委員長



第一回IDMのご案内です。経費節減のためFAX等のご案内はいたしません。欠席の方のみ事務局にご連絡ください。

出欠にかかわらず、会費を徴収することになるかもしれませんのでご注意ください。

雑誌中村文庫委員会

加藤 裕司 委員長



先週2640地区のクラブ雑誌・広報・IT委員長会議がありました。主に広報・ITが中心の会議でした。

ロータリーにとって広報活動は「良いことを知らしめない」ということで陰徳の精神がございました。しかし時代は変わって今後は「良いことは広く一般の人に理解してもらおう」ということになっております。ロータリーでは今後広報に力を入れていくということでございました。

社会奉仕委員会

田中 完児 委員長



今週日曜日 紀ノ川河川敷の一斉清掃を行います。ご参加よろしくお祈りいたします。

■ **クラブ奉仕委員会** 中山 恒夫 委員長

退会防止委員会ということですが、会員維持委員会と名前を変えることになると思います。
会員増強に関しまして、2640地区はクラブ当たりの会員数が全国の平均より8名少ない34名と
いうことで、会長中心に特に専門職者に目を向けて会員増強に努めてくださいということでした。

■ **職業奉仕委員会** 内畑 瑛造 委員長
(基本姿勢)

職業奉仕はロータリー活動の根幹をなす思想であり、他団体にない特色であるといわれております。
ロータリー活動は、有益な職業人から選ばれた会員が毎週一回の例会に出席し、お互いが師となり
徒となり倫理を学び、自己研鑽し、奉仕の心をそれぞれの個人生活、職業、地域社会、国際社会で
実践することにあります。ロータリーが単なる慈善団体、ボランティア団体、寄付団体ではないという
ことを会員の皆様に理解していただくのが当委員会の基本姿勢であります。

(活動計画)

職業奉仕活動は、①職業活動表彰 ②職場見学 ③青少年職場体験学習等があります。①は本来の活動からい
えばロータリアンの経営する会社の優良従業員を表彰するものでありますが、しかし、近年は地域ボランティア活動者
を対象としている傾向があるように思えます。②は優良企業を対象とした職場を見学することによりロータリアン自身が
学び研鑽するところにあります。異業種の優良な事業内容を自分の経営にいかし見習うことにより、事業の発展を期待
するものであります。

■ **社会奉仕委員会** 田中 完児 委員長

2640地区、社会奉仕委員会の役割について以下の5つがあげられました。

- ・国際ロータリーの社会奉仕情報の伝達
- ・成功を収めたクラブの社会奉仕事業の紹介
- ・クラブ社会奉仕委員長の手助け
- ・環境保全運動への協力
- ・他の委員会との強調

の5つが地区社会奉仕委員会の事業計画とされています。

また、奉仕活動として各クラブには、例年と同じでございますが、
「識字率向上運動」「エイズ問題への取り組み」などが推奨されております。

谷協委員長より、「少子高齢化や格差社会など、決して今後のロータリークラブにとっても良い環境条件ではないと
思いますが、地域社会に認知される奉仕事業にまい進してください」とのお言葉がありました。

■ **国際奉仕委員会** 角谷 芳伸 委員長

2640地区の方針といたしましては、例年と同じく

- ・水保全
- ・保健
- ・飢餓問題
- ・識字率向上

の4点を重要課題として考えます。

IMまたはクラブ単位でのWCS活動を推奨したいということでした。

活動全般を通じて国際理解と平和親善を推進したいということでございます。

地区のファンドの活用についても例年通り、適正運用に努めてまいりますということでございます。

最後に、地区ホームページをより活用していただきたいと、委員長よりお言葉がありました。

■ **青少年委員会** 岡野 年秀 委員長

当クラブでは、青少年高齢者委員会となっておりますが、地区の方では新世代委員会となります。
新世代委員会の中にはライラ委員会、インターアクト委員会、ローターアクト委員会と3つに分かれて
おりますが、我々のクラブではインターアクトもローターアクトも作っておりません。

ライラは素晴らしい実績を上げており、当クラブからも若い方々に参加していただき、役職の方にも
ご協力いただいておりますが、今年度も続けていきたいということでございます。9月は新世代月間で

ございます。

ローターアクトとは、18～30歳を集め、我々が提唱して地域社会や大学と協力し社会奉仕するクラブを立ち上げる
ということでございます。

インターアクトとは、14～18歳によって地域ならびに国際親善を目標に立ち上げるクラブです。

ローターアクト、インターアクトについて、当クラブではコストと体力の面で困難と思われるます。

■ **ロータリー財団委員会** 嶋 忠弘 委員

亀田委員長に代わり出席してきました。最近のロータリー財団、国際親善奨学金、研究グループ
交換、財団学友、財団基礎金などの内容でした。

①財団の3つのプログラムは、教育的プログラム、人道的プログラム、ポリオプラスです。

②ロータリー財団の「新しいビジョン」について

今までは資金の二分の一が地区、二分の一がRIで使用できましたが、3年後より四分の一が教
育的使用として地区資金、四分の三をRIが使用します。ただし人道的プログラムとしてなら四分
の一が地区資金として使用できます。

③教育的プログラムとして国際親善奨学金があります。

1) 一学年度(9ヶ月)の奨学金、今年度は一律 23,000ドル。

2) マルチ・イヤー奨学金(2年)、学位取得を目的とする。今年度は一年につき 11,500ドル。

3) 文化研修のための奨学金、3ヶ月または6ヶ月の語学強化研修。今年度はそれぞれ10,000ドルと15,000ドル。

④研究グループ交換(GSE)

25歳から40歳までの男女とロータリアンのリーダーで4～6週間、他の地区と交換。当地区は来期、南仏と交換
します。

⑤ポリオプラスに関しては、ビル・ゲイツ氏とRIメンバーがそれぞれ一億ドル(計二億ドル)を負担してポリオを撲滅す
るという計画。

■ **米山奨学会** 真野 賢司 委員長

米山奨学会とはということで、

- ・米山奨学会のあゆみ
- ・米山奨学事業の特徴
- ・寄付金と財政の状況
- ・米山奨学会への寄付について
- ・米山学友の活躍
- ・奨学金プログラム

などの説明がございました。

現在世界104ヶ国、日本では最大の民間奨学団体となっております。

中国の奨学生について、中国は共産圏で日本とは主義主張が違う国ではありません。しかし奨学生自身は真摯に日
本で学業を学びたい、特に米山奨学会の場合は86%が大学院生だそうでございます。こういうまじめな人を日本で育
て、国に帰って日本の良さを伝えてもらうことによって僅かながら民間の友好が図れるのではないかという理念です。

中国は圧倒的に多い留学生がありますが、必ずしも正比例して米山奨学生があるわけではないということでございます。

現在の在日留学生数は、118,498人ですが、内中国人は圧倒的に多く、71,277人で、62%です。

これに対し、米山奨学生数でいうと62%に対し47.5%の385人となり、要するに多いところから正比例する
と他の小さな国に不公平になるということだから調整してございます。

